

那加三だより

那加第三小学校
学校だより
R3. 12. 22



学校の教育目標 「かしこく ゆたかに たくましく」

←学校ホームページで、子ども達の姿をご覧ください <http://edu-kakamigahara.com/naka3sho/>

那加三小の子の「素直力」



12月21日(火)、本校では、命を守る訓練を実施しました。

これまでも地震や火災時の対応や避難の仕方について、命を守る訓練を実施し、身につくようにしてきましたが、今回は次のように実施しました。

- 実際の災害の起こり方と同じように、子どもたちは日時をすることなく、訓練を実施しました。
- 一人一人の判断力が育つように、学級がそろっている授業中ではなく、休み時間に実施しました。
- 過ごす場所は、校舎内各所、運動場といろいろな場所となりました。

上の写真は、「訓練、訓練、ただ今地震が発生しました。」「(地震のゆれの音)」「落ち着いて、身を守る行動をとりましょう。」と放送をしているときの玄関前の写真です。5年生の児童二人は、昇降口を出たところで訓練放送を聞き、戸惑いながらも、とっさに身を守る行動をしました。その姿は地震のゆれに耐えられるよう身をできるだけ小さくし、危険となる出入り口から離れた場所にありました。ゆれの収まりを伝える放送まで1分間、じっと二人で身を守っていました。

これまで学んできた(できるだけ安全な場所で、体を低くして、自分の身を守る)という大切なことを素直に行動に移すことができた姿です。きっと、万が一の災害のときにも、学んだことを大切にできることが自分の命を守ることに繋がると感じました。

那加三小の子は「よいこと」や「大切なこと」を、素直に行動に移せるよさを本当にたくさんもっている子どもたちです。これは学校にとっても、保護者の皆様にとっても、地域にとっても誇りとなることです。

朝の登校の見守りで、横断歩道に立つことがあります。6年生の登校班の班長さんが、「あいさつしてね～」と下級生の班員に声をかけている姿がありました。私も真似をして「地域の方にあいさつしてね～」と言うようにしています。すると、旗当番の保護者の方にあいさつをする姿が、少しだけ多く見られるようになりました。ちょっとした一言なのですが、「あいさつをするのはよいこと」、「あいさつは大切なこと」と思う心を、素直に行動に移せるよさを、ここでも見ることができた気がします。



これからも、家庭・地域・学校で、子どもたちの素直さを育めるよう、認め励ましをよろしくお願いたします。

本年もありがとうございました。保護者様、地域の皆様、よいお年をお迎えください。(文責 校長 加藤浩幸)